

## ノバガリ・ファルマが最高財務責任者（CFO）に Philippe Garcia を任命

【エブリー（フランス）4月25日/PRNewswire】

新興の眼科用医薬品メーカー、ノバガリ・ファルマ（Novagali Pharma）は本日、同社の最高財務責任者（CFO）に Philippe Garcia を任命したと発表した。

この業界で15年以上の経験を持つ Philippe Garcia は、外科用移植材料を専門とするフロレアン・メディカル・インプラント（ユーロネクストパリのユーロリストc部上場）の最高財務責任者（CFO）を2002年から2007年まで5年間にわたって務め、業界の振興と同社の海外展開に貢献した。Garcia は、1990年から1997年までデロイト・アンド・トウシュで財務監査を担当したのを皮切りに、1997年から2001年までUS BF グッドリッチ・グループでヨーロッパ向け業務用製品部門の最高財務責任者、2001年から2002年までユーロケープ・グループの最高財務責任者を歴任した。

これについて関係者は次のようにコメントしている。

ノバガリ・ファルマの Jerome Martinez 社長兼最高経営責任者（CEO）「Garcia が当社のチームに加わって、専用医薬品の総合メーカーに移行しようとしている当社で重要な役割を果たしてくれることをうれしく思う。数社で業績と株主価値の向上を実現させるなど豊富な実績を持つ彼は、当社が発展を続けていく過程で中心的な役割を果たしてくれるだろう。」

Philippe Garcia ・新 CFO 「このように数々の大きな実績を挙げてきたダイナミックなチームに参加することによって、上場企業における私の経験を活かしながらノバガリの急成長をサポートできることをうれしく思う。」

Philippe Garcia は43歳。公認会計士（CPA）の資格を持つ。リヨン大学で会計学・財務管理学を専攻して修士号を取得した。国際財務報告基準（IFRS）ならびにサーベンス・オクスリー法（SOX、米企業改革法）に関する広範囲の訓練も受けている。

### ノバガリ・ファルマ（[www.novagali.com](http://www.novagali.com)）について

ノバガリ・ファルマ（Novagali Pharma SA）はフランス・エブリーのジェノポール・バイオクラスターに本社を置く新興の眼科用医薬品会社で、あらゆる種類の革新的な眼科用製品を開発している。独自の技術プラットフォームであるノバソルブ（Novasorb®）とアイジェクト（Eyeject®）によって、主要な眼症状や希少疾病に対応した革新的な製品の幅広いパイプラインを開発した。同社の最も先進的な製品に、春季カタル（VKC）治療用のオーファンドラッグ（希少疾病用医薬品）であるベカシア（Vekacia®）、ドライアイ緩和用医薬品のカチオノルム（Cationorm®、CEマーク製品）、中程度から重症のドライアイ症状治療用医薬品のNova22007などがある。2000年に創業した同社は、これまで3次にわたる資金調達で総額4400万ユーロの資金を集めた。

広報窓口：Genevieve Garrigos

電話：+33(0)1.69.87.40.20

電子メール：[genevieve.garrigos@novagali.com](mailto:genevieve.garrigos@novagali.com)

情報出所 ノバガリ・ファルマ

-0-

2007年4月19日

/本件問合せ先：Genevieve Garrigos（ノバガリ・ファルマ）電話：+33-0-1-69-87-40-20または電子メール：[genevieve.garrigos@novagali.com](mailto:genevieve.garrigos@novagali.com) /

/ウェブサイト：<http://www.novagali.com> /